

政策 (- 1) 安全な生活の確保

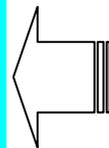
目的

自然災害や事件・事故などから県民の生命と財産を守り、平穏な暮らしを確保します。

成果指標と目標値

目標値(平成19年度)

日頃から地震など災害
への備えに取り組んで
いる人の割合 25.0 %
自主防災組織率 30.0 %



現状値 (平成15年度)

20.1 %
23.7 %

県民の生命と財産が災害等から守られ、県民自ら防災に取り組み、平穏な暮らしが確保されている状況を見る指標です。

は「島根県総合計画に関する県民意識調査」(平成15年度)に基づき算定しています。

現状と課題 - 政策の取組方向 -

県民がそれぞれの地域で安全安心な生活をおくるためには、自然災害や事件・事故などから県民の生命や財産を守り、暮らしの安全を支える基盤を整備することが重要です。このため、風水害などの自然災害に強い県土づくりと防災対策の充実、大規模事故や新興感染症など不測の緊急事態に対応できる危機管理体制の強化、社会の急速な発展に伴い凶悪化・広域化する犯罪への対応や交通安全対策などに取り組みます。

政策の目的を達成するため、次の施策を実施します。

- 1 - 1 危機管理体制の充実・強化
- 1 - 2 消防防災対策の推進
- 1 - 3 原子力安全・防災対策の充実
- 1 - 4 日本一治安の良い地域社会の実現
- 1 - 5 交通安全対策の推進
- 1 - 6 消費者対策の推進
- 1 - 7 災害に強い県土づくり

県民のみなさんへ

普段から、災害が起きた場合の避難場所や行動の仕方などについて家族で話し合ってください。

一人ひとりが交通ルール・マナーを遵守し、地域のみんなで、交通弱者になりやすい子どもや高齢者を交通事故から守りましょう。

「自分たちの地域は自分で守る」という意識をもって地域ぐるみでの防犯活動に取り組み、事件や不正な勧誘等に巻き込まれないようお互いに声を掛け合いましょう。